

主題：神の建造する働き

メッセージ 15

命の流れと神の建造

聖書：創 2:10-14. 詩 36:8-9. 46:4. 啓 22:1. エゼキエル 47:1-12

I. 聖書で、命の唯一の流れ、神聖な潮流の概念は極めて重要です——創 2:10-14. 詩 46:4

前半. ヨハネ 7:37-39. 啓 22:1 :

- A. 聖書は流れる三一の神、すなわち命の源泉としての御父、命の泉としての御子、命の川としてのその霊を啓示しています——ヨハネ 4:14 後半. 7:37-39. 詩 36:8-9. 46:4. 啓 22:1。
- B. 聖書はわたしたちに、神の流れることの物語を告げています。流れの源は、神と小羊の御座です——1 節。
- C. 聖書にはただ一つの流れ、ただ一つの神聖な潮流があります。神聖な潮流は、各世代を通して流れてきており、唯一無二です——創 2:10-14. 啓 22:1。
- D. 使徒行伝が啓示しているのは、主の行動のただ一つの潮流があること、わたしたちが自分自身をこの一つの潮流の中に保つ必要があることです——15:35-41。
- E. わたしたちが流れる三一の神を経験した結果は、わたしたちが神の究極の建造、すなわち新エルサレムになるということです——啓 21:2。
- F. 流れる三一の神の目的地は新エルサレムです——ヨハネ 4:14. 啓 21:10-11. 22:1。

II. 聖書は、神の家と都の建造の前と後に、命の水の経験を記述しています :

- A. 神の家を建造する前、聖書は命の泉（出 15:22-27）、裂かれた岩から出た水（民 20:11. I コリント 10:4）、井戸からの水（民 21:16-17）について語っています。
- B. 神の家を建造した後、聖書は神の喜びの川（詩 36:8 後半）、その流れが神の都を喜ばせる川（46:4）、エホバの家からわき出る源泉（ヨエル 3:18）、エルサレムから流れ出る生ける水（ゼカリヤ 14:8）について語っています。
- C. 一方で、命の流れは神の建造のための尊い材料を生み出します（創 2:9-12, 22）。もう一方で、命の流れは神の建造にかかっています（エゼキエル 47:1 前半）。
- D. 一組の信者が、エゼキエルによって記述されているような一の中で建造されるときはいつも、その建造からの川の流れ、主の行動の一つの神聖な潮流があります——参照、使徒 1:14。

III. 命の流れは神の建造ためです——創 2:10-14 :

- A. 神の建造は命の流れから出て来ます——10-14 節 :
 - 1. 10 節の川は命の水の川を表徴し、それに沿って命の木が生長します——啓 22:1-2。
 - 2. 川の流れは三つの尊い材料、すなわち金、ブドラク、縞めのうを生み出します。これらの材料が予表するのは、神の永遠の建造の構造の基本的な要素としての三一の神です——21:18-21。
- B. 命の水の流れは、神の召会を建造する唯一の道です——ヨハネ 7:37-39. マタイ 16:18 :
 - 1. 召会の建造は、わたしたちが命の水に、わたしたちを通して、他の人の中へと流

れさせることにかかっています——ヨハネ 4:10。

2. 召会が建造されるために、わたしたちの霊は解き放たれ、ブレンディングされて一とならなければなりません。なぜなら神の建造が遂行されるのは、その霊の流れ、すなわち命の水の流れの中で、わたしたちがブレンディングされて一となることを通してであるからです——ローマ 8:16. エペソ 2:21。

IV. 命の流れは神の建造の中にあります——詩 36:8-9. 46:4 :

A. 命の水は、神の家また神の都と関係があります—— 36:8-9. 46:4 :

1. 神聖な喜びの川は、命の水の川としてのその霊を指しています—— 36:8. ヨハネ 7:37-39. 啓 22:1。
2. 神の都を喜ばせる川が表徴するのは、三一の神がキリストの中でその霊を通して命として彼の民に流れることです——詩 46:4. 啓 22:1。

B. 神の建造の中で、命の水が流れるのは瞬時に時たまではなく、絶えず永遠にです——民 20:11. 啓 22:1。

V. 命の流れは神の建造から来ます——エゼキエル 47:1-12 :

A. わたしたちは、生ける水が神の家から流れ出ることを経験する必要があります—— 1-5 節 :

1. 命の流れの増し加わりのために、わたしたちは青銅の人としての主によって測られる必要があります—— 40:3. 47:2-6. 啓 1:15. 参照、ヨハネ 7:37-39。
2. 測るとは、試験し、テストし、裁き、所有することです——エゼキエル 42:20。
3. 全体的な単位である千キュビトを（参照、詩 84:10）四回測ることが示しているのは、わたしたちが被造物として、主によって徹底的に測られ、彼がわたしたちの全存在を占有し、徹底的に所有するということです——エゼキエル 47:2-5。
4. わたしたちが主にわたしたちを試験し、テストし、裁いて、わたしたちを所有していただくことをすればするほど、流れはますます深くなっていきます。流れの深さは、わたしたちがどれほど多く主によって測られてきたかにかかっています。
5. わたしたちは主によって測られれば測られるほど、命の恵みの流れによってますます抑制され制限されて、最終的に、川としての流れる三一の神の中で失われ、それによって運ばれて、その中で泳ぐようになります。ある意味で、わたしたちは自分のすべての自由を失いますが、別の意味で、わたしたちは真に自由です—— 5-6 節前半。

B. 「あなたが主の回復の中にいるなら、絶対に回復の中において、中途半端であってはなりません。……絶対的であることによって、わたしたちは流れの中におり、流れは細々とした流れではなく、泳げるほどの川となるでしょう」——エゼキエル書ライフスタディ、メッセージ 26。